

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

4-Ⅱ-2

4-Ⅱ-2

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ガイドブックやパンフレットの作成
節	Ⅱ.ガイダンス機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	2 ガイドブック・パンフレットの作成	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県文化行政課
事業概要	【事業目的】	○ 詳細なガイドブックやパンフレット等により、来訪者の知的好奇心に応える。	
	【事業内容】	○ 構成資産全体及び構成資産ごとの詳細なガイドブックやパンフレット等を作成し、来訪者への効果的な配布方法の検討を行う。	
事業計画と実績	【R2年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ● 現行の各種パンフレットを活用し、来訪者へ配布する。 ● 最新の推薦書に即した記載となるよう、記載内容の検討を行う。 	
	【R2年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種パンフレットをさらりうむ佐渡等の各種関連施設に配架し、来訪者へ配布した。 ● 各種パンフレットの記載内容については、ユネスコへ提出する推薦書(正本)に即した記載とすべきことから、現時点での記載内容の見直し・検討は行わなかった。 	
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 来訪者にとって分かりやすく、利便性のあるガイドブックやパンフレットを作成する必要がある。また、世界遺産登録後に発行するガイドブック等について、令和4年度末までに素案を完成させなければならない。 	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令和3年度の推薦候補決定を受け、既存パンフの整理、新しいパンフの企画などガイドブック類の検討を開始する。 ■ 令和4年度はさらに検討を進め、令和4年度末に素案を完成させる。 ■ 令和5年の世界遺産登録後には、素案をもとに必要な修正を加え、ガイドブック類の発行に向け準備を進める。 	
事業評価	【事業の達成度】 [a・ b ・c] 【事業実施の効果】 [a・ b ・c] 【総合評価】 [A・ B ・C]	◇ 現行のガイドブック・パンフレット類は概ね最新の推薦書案を反映しており、登録時にガイドブック等が発行できるように準備を進めており、大きな遅れは見られない。概ね計画どおりに進んでいることからB評価とした。	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。